

I-4

いせき
遺跡はどんなところにあるのだろうか？

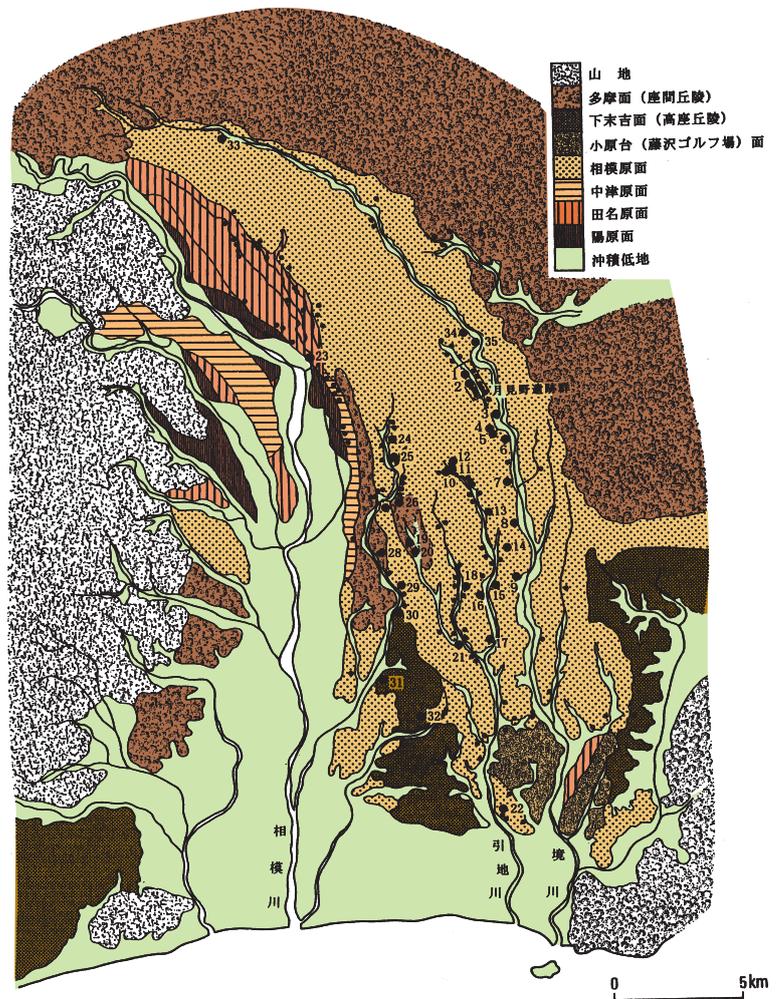
岩宿（旧石器）時代の遺跡が残っている場所は、そのころからの古い地形がそのまま残されているところ。しかし、数万年前の地形が残っていればどこにでも遺跡があるかというところでもありません。遺跡は、丘の頂上のようなところにもありますが、川に近い台地の縁の部分に残されていることが多いようです。そのようなところでは遺跡が、川沿いに点々と密集するように残されることもあります。飲み水に近く、洪水などにあいにくい安定した場所を選んだのでしょうか。それとも、水場に集まる動物たちを狩りするためだったのでしょうか。



● 赤城山麓の地形と遺跡

（提供：群馬県埋蔵文化財調査事業団）

赤城山の裾野のなだらかな台地から大間々扇状地にかけての地域では、小さな川が台地に木の枝のように細かく入っていて、複雑な地形になっており、多くの岩宿（旧石器）時代の遺跡が残されていることが知られている。



● 遺跡は川沿いに発見される

（小池 2001）

神奈川県中央部、相模野（原）台地の岩宿（旧石器）時代の遺跡分布。川沿いの台地の縁に点々と多くの遺跡が残されていることがわかる。